

国指定重要文化財「江藤家住宅」落成式

平成28年(2016年)熊本地震で被災した国指定重要文化財「江藤家住宅」(陣内)の復旧工事が終わり、6月22日、落成式が行われました。

江藤家住宅は、江戸時代に建てられた「在御家人」の住宅で、平成17年に国の重要文化財に指定されました。熊本地震で甚大な被害を受け、平成28年度から7カ年におよぶ復旧工事により、無事に被災前の姿を取り戻しました。

落成式には江藤家十一代当主の江藤武紀さんや坂本哲志農相をはじめ約100人が出席し、落成を祝いました。

復旧に合わせて、新たに「附小屋」を資料展示室として整備し、これまでの復旧工事が分かる動画放映や江藤家が所蔵する調度品の展示を行っています。

23日には敷地内の一般公開があり、約300人が訪れました。



江藤家住宅にゆかりのある関係者が参加したテープカット

～落成式オープニングアトラクション「太鼓」の“ルーツ”～

落成式オープニングアトラクションでは、大津太鼓打頭の高見大志さん(引水)による太鼓演奏がありました。使用されている太鼓は、元々江藤家住宅で所有されていたものです。現在は大津太鼓に貸し出し、地元の祭りやイベントなどで披露されています。



オープニングで披露された太鼓演奏



資料展示室の「附小屋」

おいしいお米ができますように

田んぼの学校 in 白川中流域2024

白川中流域土地改良区協議会による「田んぼの学校」が6月22日に陣内地区で行われました。この催しは、熊本県や熊本市、菊池地域農業協同組合、大津町、菊陽町、熊本県土地改良事業団体連合会などが共催しています。水や土などの地域資源に直接触れる田植えを通して、農業の大切さや地下水かん養の理解を深めてもらおうと行っており、今年で22回目。町内外から応募した小学生とその保護者約20人が参加し、泥だらけになりながら体験していました。



目印にあわせて丁寧に苗を植えていました

地域と駐在所の連携で防犯防災

杉水駐在所連絡協議会

6月28日、コロナの影響で4年ぶりとなる杉水駐在所連絡協議会が上の原公民館で開催されました。

この協議会は、杉水駐在所とその管内地域の住民が、日常生活で防犯・防災につながる情報を検討・協議し、協力して地域の安全を守る活動を行うものです。当日は、道路標識や道路に張り出す樹木や、子どもたちの安全な登下校など多岐にわたって話し合われました。

大村築会長は、「事件・事故に遭ってからでは遅い」と、普段からの防犯意識の必要性を述べられました。



地域の交通状況について話し合う協議会の皆さん

熱中症防止のために施設を開放

イオン大津店と商工会と連携した店舗と協定

7月1日、熱中症による健康被害を防止するため、イオン大津店(室)、ファミリー電器(室)、飲食店「結乃蔵」(下町)、インテリア白川(大津)の民間4施設でクーリングシェルター指定の協定を町と締結しました。また、大津町商工会には、会員への公募にご協力いただいています。指定の施設では、熱中症特別警戒アラート発表時以外にも暑さを避ける休憩所として施設を開放していただきます。インテリア白川の松坂孝会長は「暑い時は気軽に休憩をしていただきたい」と述べられました。



前列左からファミリー電器本店代表取締役、インテリア白川松坂会長、町長、イオン大津店宮澤店長、結乃蔵宮崎代表、後列右3番目吉良商工会副会長

行政相談の尽力に感謝の意を

行政評価事務所が感謝状を贈呈

この程、大津町行政相談委員の坂本一正さんに熊本行政評価事務所から感謝状の贈呈がありました。

行政相談委員は、総務大臣から委嘱された民間有識者で、地域の皆さんの身近な相談窓口として、無報酬で住民から国や県、市町村などの業務に関する相談を受け、助言などを行っています。今回、坂本委員は委員業務に特に尽力したことからの贈呈となりました。大津町の行政相談は、毎月第3木曜日の午前10時～正午まで開催しており、いつでも相談することができます。



行政相談委員全体会議で感謝状を受け取る坂本委員

「消防団」訓練の成果を披露

第19回大津町消防団消防操法大会

第19回大津町消防団消防操法大会を7月7日、大津中央公園で開催しました。この大会は、消防団員が安全、確実かつ迅速に小型ポンプ操作ができるように訓練し、放水で火点と呼ばれる的を落とすまでの時間と正確さを競います。同大会には、町内の8つの分団が参加しました。今大会で第1位から第5位に入賞した出場隊は、7月28日に菊陽町で開催する菊池郡大会に出場します。



左から優勝の第3分団第1班、第2位の第2分団、第3位の第3分団第2班

成績

優勝	第3分団第1班
第2位	第2分団
第3位	第3分団第2班
第4位	第6分団
第5位	第4分団



小型ポンプ操法では、指揮者・1番員・2番員・3番員の4人が火点に向けて放水します。